

見学者数が1,000人を超えました！！

～ 栗子トンネル(福島側)工事の見学者が1,000人を突破 ～

東北中央自動車道栗子トンネル（福島側）工事の見学者数が8月25日に1,000人を突破しました。

記念すべき1,000人目は山形県米沢市在住の 大井田まさ さんで、福島河川国道事務所より、記念品が贈られました。

栗子トンネル（福島側）工事は、平成22年1月に着工し、1年7ヶ月での1,000人突破となります。

東北中央自動車道は、福島県相馬市から秋田県横手市まで、総延長約268km、地域間交流はもとより災害発生時等、緊急時における代替及び迂回路等のネットワーク機能の強化を目的とした道路です。

栗子トンネル（仮称）は、福島県福島市飯坂町から山形県米沢市刈安に抜ける8,972mのトンネルで、平成23年8月24日現在、福島側から1,798m、山形側から1,508mまで掘り進んでいます。（進捗率37%）

なお、栗子トンネル（山形側）工事の見学者数は、1,511人となっています。



見学1,000人目の記念品を贈呈

※栗子トンネルの工事見学は随時行っています。申し込みは下記までお願いします。

福島河川国道事務所 計画課 企画係 電話024(539)6132

(記者発表先)・福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

工務第二課長 藤田 公典

建設監督官 土田 優

電話 024(546)4331(代)